

## ●調査レポート

### 第81回 埼玉県内企業経営動向調査－2012年10～12月期－

調査対象：県内企業 576社                      調査方法：アンケート方式（11月上旬 郵送回収）  
 回答企業：273社（回答率 47.4%）          業種別内訳：製造業 156社      非製造業 117社  
 調査分析方法 BSI方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

#### <概況>

県内企業の業況感は大幅に後退している。今回（10～12月期）の業況判断BSIは-27と、前回（7～9月期）に比べ12ポイント低下、2011年4～6月期以来1年半ぶりに後退している。

今回集計結果を規模別にみると、「規模の小さい企業」（従業員100人未満）、「規模の大きい企業」（従業員100人以上）ともに、前回に比べ後退している。

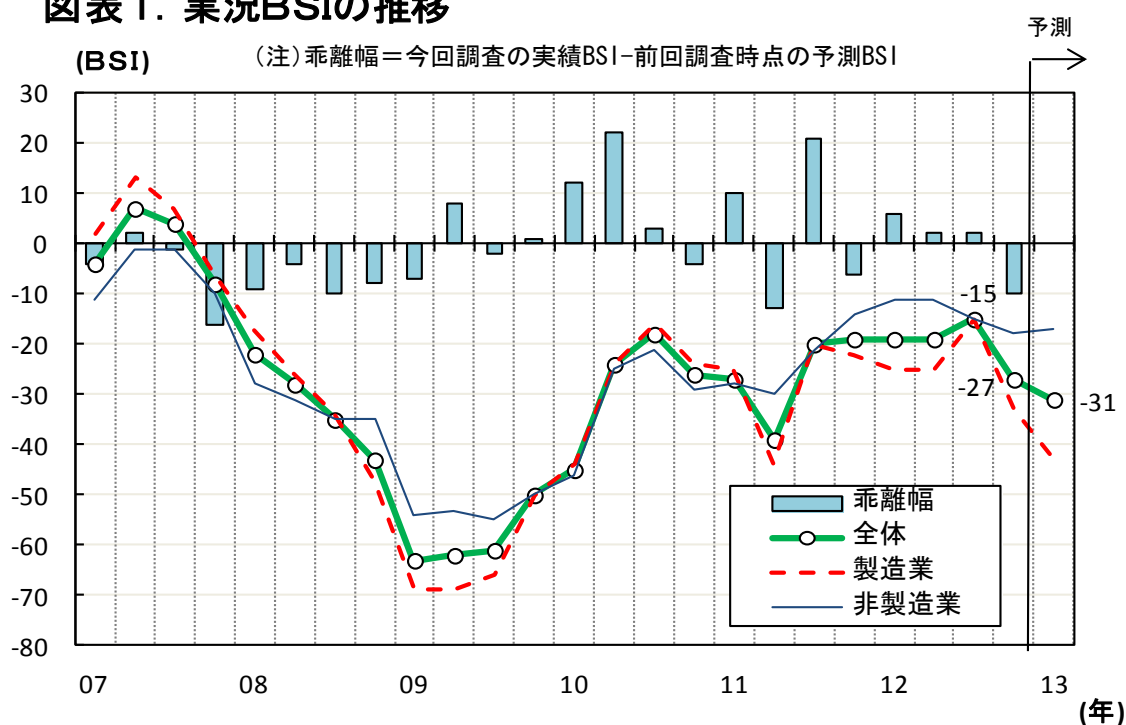
業種別にみると、製造業では、海外経済の回復の遅れ、長引く円高、尖閣諸島をめぐる日中関係悪化などの影響を受け、加工組立型業種の輸送用機械、精密機械、素材型業種の金属製品、鉄鋼・非鉄金属など、多くの業種で業況が後退している。非製造業は、エコカー補助金の終了を受けて自動車関連の小売などで後退している。

先行き（2013年1～3月期）の業況判断BSIは-31と後退が続く見通しとなっている。業種別にみると、製造業では、海外経済や日中関係の不透明感などから、一般機械器具、輸送用機械などで厳しさが増す見通しとなっている。一方、非製造業は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要などを背景に住宅関連業種が持ち直すなど、底堅い見通しとなっている。

#### 図表1. 業況BSIの推移

(BSI)

(注)乖離幅＝今回調査の実績BSI-前回調査時点の予測BSI



## 1. 業況判断 BSI（「良い」－「悪い」） ～大幅に後退～

業況感は大幅に後退している。今回調査の業況判断 BSI は、-15 → -27（前回→今回、以下同じ。）と 12 点低下、2011 年 4～6 月期以来 1 年半ぶりに後退している。

規模別にみると、「規模の小さい企業」、「規模の大きい企業」とともに、前回に比べ後退している。

業種別にみると、製造業では、海外経済の回復の遅れ、長引く円高、尖閣諸島をめぐる日中関係悪化などの影響を受け、加工組立型業種の輸送用機械、精密機械、素材型業種の金属製品、鉄鋼・非鉄金属など、多くの業種で業況が後退している。非製造業は、エコカー補助金の終了を受けて自動車関連の小売などで後退している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2011年			2012年				前回予想	2013年 1～3月 (先行き)
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		
<b>全体</b>	<b>-39</b>	<b>-20</b>	<b>-19</b>	<b>-19</b>	<b>-19</b>	<b>-15</b>	<b>-27</b>	<b>-17</b>	<b>-31</b>
100人未満	-36	-29	-27	-30	-29	-19	-30	-19	-33
100人以上	-42	-10	-11	-8	-8	-10	-23	-15	-30
<b>製造業</b>	<b>-44</b>	<b>-20</b>	<b>-22</b>	<b>-25</b>	<b>-25</b>	<b>-15</b>	<b>-33</b>	<b>-14</b>	<b>-43</b>
100人未満	-39	-27	-33	-30	-36	-14	-33	-12	-42
100人以上	-50	-14	-12	-19	-12	-15	-32	-17	-43
<b>素材型</b>	<b>-43</b>	<b>-24</b>	<b>-20</b>	<b>-17</b>	<b>-20</b>	<b>-4</b>	<b>-31</b>	<b>-13</b>	<b>-40</b>
紙加工品等	-50	-31	-23	-42	-18	-23	-31	-8	-38
化学・石油製品・ プラスチック・ゴム製品	-36	-6	-29	-15	-31	-23	-42	-46	-42
鉄鋼・非鉄金属	-46	-31	-36	-40	-17	-14	-50	-29	-50
金属製品	-33	-15	8	8	-25	33	-17	9	-42
その他素材型	-47	-35	-21	-6	-12	5	-11	5	-22
<b>加工組立型</b>	<b>-45</b>	<b>-11</b>	<b>-22</b>	<b>-27</b>	<b>-27</b>	<b>-22</b>	<b>-35</b>	<b>-18</b>	<b>-46</b>
一般機械器具	-24	0	-33	-11	-41	-22	-30	-28	-42
電気・情報通信機械器具	-79	-20	-29	-62	-69	-38	-33	-25	-50
電子部品・デバイス	-54	-8	-36	-38	-31	-25	-25	-8	-42
輸送用機械	-62	-23	30	8	17	-8	-38	-15	-62
精密機械	-21	-7	-27	-36	-6	-17	-55	-9	-36
<b>生活関連型</b>	<b>-50</b>	<b>-38</b>	<b>-22</b>	<b>-38</b>	<b>-33</b>	<b>-30</b>	<b>-25</b>	<b>-13</b>	<b>-46</b>
飲・食料品	-38	-21	-8	-25	-31	-8	-8	-8	-58
印刷・同関連業	-62	-58	-36	-50	-36	-55	-42	-18	-33
その他製造業	-29	-14	-50	-33	-14	0	-50	0	-17
<b>非製造業</b>	<b>-30</b>	<b>-21</b>	<b>-14</b>	<b>-11</b>	<b>-11</b>	<b>-15</b>	<b>-18</b>	<b>-21</b>	<b>-17</b>
100人未満	-30	-32	-20	-29	-19	-27	-27	-29	-21
100人以上	-30	-5	-9	7	-3	-3	-9	-14	-11
一般建設	-39	-44	-22	-32	-19	-47	-26	-37	-30
住宅建設	-8	-8	-25	-11	0	0	7	-8	14
卸売	-33	-24	-11	-5	-12	-26	-18	-21	-24
小売	-38	-26	-14	4	-11	-5	-39	-33	-22
運輸・倉庫	-17	0	-14	-27	-13	0	-8	0	-25
不動産	-23	-27	-18	-8	-8	-31	-25	-46	-17
その他非製造業	-39	5	0	-11	-7	11	-6	0	-6

今回調査から「パルプ・紙・紙加工品」の業種名を、実態に合わせて「紙加工品等」に変更した。

## 2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業がマイナスに転化～

製造業では、販売（受注）数量の減少から、加工組立型の電子部品・デバイス、精密機械、素材型の鉄鋼・非鉄金属などでマイナスに転じている。非製造業は、小売、運輸・倉庫でマイナスに転じている。先行きは、製造業は素材型、生活関連型で減少傾向が強まり、非製造業は卸売などがマイナスに転じる見通しとなっている。

図表3 売上（生産）高 BSI

	(前々回調査) 12年4～6月期	(前回調査) 12年7～9月期	(今回調査) 12年10～12月期	(先行き) 13年1～3月期
全体	-12	4	-9	-20
製造業	-15	1	-17	-26
非製造業	-9	9	3	-11
規模の小さい企業	-23	3	-7	-18
規模の大きい企業	-1	6	-11	-21

## 3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業で悪化傾向強まる～

製造業は素材型がマイナスに転じ、加工組立型で悪化傾向が強まっている。非製造業では小売がマイナスに転じている。先行きは、製造業は素材型、生活関連型で悪化傾向が強まる見通しとなっている。

図表4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 12年4～6月期	(前回調査) 12年7～9月期	(今回調査) 12年10～12月期	(先行き) 13年1～3月期
全体	-19	-5	-17	-24
製造業	-22	-5	-25	-34
非製造業	-15	-4	-7	-12
規模の小さい企業	-23	-6	-20	-24
規模の大きい企業	-15	-4	-14	-25

## 4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でマイナスが拡大～

製造業は、海外経済の回復の遅れ、長引く円高から、素材型や加工組立型でマイナスが拡大している。

図表5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 12年4～6月期	(前回調査) 12年7～9月期	(今回調査) 12年10～12月期	(先行き) 13年1～3月期
全体	4	-2	-13	-14
製造業	5	-3	-18	-19
非製造業	2	3	0	0
規模の小さい企業	0	-2	-14	-14
規模の大きい企業	8	-1	-12	-13

### 5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業で過剰、非製造業で不足～

製造業では素材型や加工組立型で過剰感がみられるが、非製造業では一般建設などで不足感がみられる。

図表 6 生産（販売）設備 BSI

	(前々回調査) 12年4～6月期	(前回調査) 12年7～9月期	(今回調査) 12年10～12月期	(先行き) 13年1～3月期
全体	2	2	1	5
製造業	4	5	5	11
非製造業	-2	-3	-4	-4
規模の小さい企業	-1	2	-2	1
規模の大きい企業	5	2	4	10

### 6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業で不足感が強まる～

製造業では、素材型で不足感がみられるが、加工組立型や生活関連型で過剰となっている。非製造業では一般建設、運輸・倉庫で不足感が強まっている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 12年4～6月期	(前回調査) 12年7～9月期	(今回調査) 12年10～12月期	(先行き) 13年1～3月期
全体	1	-1	-7	-3
製造業	12	7	7	17
非製造業	-17	-15	-26	-29
規模の小さい企業	1	-1	-6	-7
規模の大きい企業	1	-1	-8	2

### 7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～先行き「苦しい」超に転化～

製造業は加工組立型で、非製造業は一般建設、卸売、小売などで厳しさがみられる。規模別では規模の小さい企業で厳しさが続いている。先行きは、製造業、非製造業ともに「苦しい」超に転じる見通しとなっている。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 12年4～6月期	(前回調査) 12年7～9月期	(今回調査) 12年10～12月期	(先行き) 13年1～3月期
全体	1	1	2	-5
製造業	1	3	1	-5
非製造業	2	-1	2	-6
規模の小さい企業	-9	-8	-5	-13
規模の大きい企業	12	11	9	4

(以上)